

H27年度 一次避難訓練実施計画（地震・津波）

長洲町立長洲中学校

1 目的

- ・地震及び津波の恐ろしさを理解し、地震及び津波に遭遇したときの対処法を身につけるとともに、自他の生命を尊重する態度を育成する。
- ・緊急地震速報受信システムを活用した避難訓練を実施することにより、地震発生時に生徒一人ひとりに危険回避能力を育成する。

2 日時 平成27年12月21日（月） 一次避難のみ 帰りの会でアンケート

平成28年 1月15日（金） 一次避難のみ

平成28年 2月19日（金） 一次避難のみ

3 地震発生場所 （想定）雲仙噴火後普賢岳崩壊

4 避難経路及び避難場所 一次避難のみのため二次避難は行わない。

5 訓練内容

（1）学級担任は、避難訓練の指導をする。（事前に）別紙プリント参照

（2）①緊急地震速報がなる。

「緊急地震速報の放送テストです。地震発生震度7、30秒後、落ち着いて身を守ってください。」

「地震発生震度7、20秒後、落ち着いて身を守ってください。」

「10,9,8,7,6,5,4,3,2,1,0」「落ち着いて身を守ってください。」

②生徒は「落ちてこない 倒れてこない 移動してこない」場所へ移動

（職員は状況確認、放送による終了放送）

地震発生 そのときあなたは

落ちてこない

倒れてこない

移動してこない

場所へ

◎学校にいる場合 ◎屋外にいる場合 ◎スーパーにいる場合



- すぐ机の下にもぐって揺れがおさまるのを待つ。
- あわてずに先生などの指示にしたがう。



- ブロック塀、門柱、電柱など倒壊の危険のあるものから離れる。
- 落下物から手荷物や両手で頭を守る。



- 商品や陳列棚など、落下物や転倒の危険があるものから離れる。
- 落下物から、買い物かごや手荷物で頭を守る。